

## 関西設計 健康経営レポート 2023

## 1. はじめに

健康経営とは、職員の健康保持・増進のための取り組みが将来的に収益性等を高める投資であるとの考えの下、健康を経営的視点から考え戦略的に実践することです。

企業が経営理念に基づき職員の健康保持・増進に取り組むことは職員の活力向上や生産性向上といった組織の活性化をもたらし、結果的に会社の業績向上や組織としての価値向上へ繋がることが期待されます。

当社では健康経営の推進に力を入れており、三大疾病保険、給与サポート保険への加入、人間ドックの個人負担額会社補助での受診やインフルエンザワクチン会社半額補助で就業時間内接種のほか健康づくりキャンペーンの実施等の取り組みを展開しています。

これらの取り組みが評価され、優れた健康経営を実践している企業として「中小企業部門 健康経営優良法人」に2年連続で認定されています。

これからも職員の健康づくりをサポートし、生き活きと働ける環境づくりを行うことで会社と個人の持続可能な成長を実現していきます。

## 2. 当社職員の健康課題

区分	2023年度(人数)				有所見者(率)			(B)と(C)の比較	2022年度大阪府平均		
	受診者数	所見なし	軽度異常	所見あり	2021年度率(A)	2022年度率(B)	2023年度率(C)				
総合判定(一次判定)	104	3	25	76	75.26%	71.00%	73.08%	△	56.69%		
項目別	胸部X線	104	80	23	0	6.19%	0.00%	0.00%	-	4.29%	
	血压	103	55	18	27	22.68%	27.00%	26.21%	▽	17.24%	
	血液検査	貧血	104	59	27	18	11.34%	2.00%	17.31%	△	7.35%
		肝機能	104	60	20	24	16.49%	16.00%	23.08%	△	14.93%
		血中脂質	104	46	26	28	17.53%	28.00%	26.92%	▽	30.51%
		血糖	104	74	16	14	13.40%	9.00%	13.46%	△	11.15%
	尿検査	糖	104	99	0	5	3.03%	3.03%	4.81%	△	3.31%
		蛋白	104	96	6	8	2.02%	4.04%	7.69%	△	3.70%
		その他	104	104	0	0	4.04%	3.03%	0.00%	▽	-
	心電図検査	67	40	19	9	12.50%	8.96%	13.43%	△	10.27%	
	ABC検診	12	9	0	3	11.11%	7.14%	25.00%	△	-	
	便潜血	62	61	0	1	1.69%	1.67%	1.61%	▽	-	
メタボ判定	68	43	14	11	19.05%	20.90%	16.18%	▽	-		

- 「軽度異常」とは、標準値を超えているが、精密・再検査または治療の必要のない境界域のもの。
- 2023年度の受診者数は、104人。
- 大阪府平均とは大阪労働局統計の全業種の定期健康診断有所見率。
- BとCの比較：前年度より悪化したものは、△で記載。改善されたものは、▽で記載。

さて、2023年度の定期健康診断では、血圧、血中脂質、メタボ判定などの項目において、昨年より減少しているものの、職員の7割が何等かの「所見あり」と判定されています。これは大阪府の平均有所見率と比較しても高く、多くの職員が生活習慣病のリスクを抱えていることが分かります。世代に関係なく「所見あり」の判定を受けた方がいます。

これらの健康課題を改善するためには、適度な運動と、バランスの取れた食生活等が必要不可欠です。診断結果を振り返り、改善への取り組みを実践していきましょう！

(各自の定期健康診断結果は、健康アプリ Pep Up や、ケンポの 組合員専用ページで確認することができます。)

☆Pep UP のログインは、こちらから➤



### 3. 当社職員の健康課題

#### (1) 血圧改善には・・・

- ・塩分を控えめに
- ・野菜、海藻をたっぷりと
- ・体重をコントロール
- ・軽めの運動(ラジオ体操)を継続的に
- ・お酒の飲みすぎに注意
- ・定期的に計測して自分の状態を確認



#### (2) 肝機能改善には・・・

- ・良質なたんぱく質を摂る
- ・野菜、海藻をたっぷりと
- ・軽めの運動(ラジオ体操)を継続的に
- ・お酒の飲みすぎに注意



#### (3) 血中脂質改善には・・・

- ・脂の多い料理を減らす
- ・野菜、海藻をたっぷりと
- ・体重をコントロール
- ・菓子・甘い飲み物に注意
- ・魚を食べる回数を増やす
- ・軽めの運動(ラジオ体操)を継続的に
- ・お酒の飲みすぎに注意

#### (4) メタボ対策には

- ・食べ過ぎ防止
- ・野菜、海藻をたっぷりと
- ・体重をコントロール
- ・菓子・甘い飲み物に注意
- ・意識して歩く
- ・お酒の飲みすぎに注意



## 4. あるべき姿と健康課題に対する数値目標

## (1) あるべき姿

職員が心身ともに健康で生き活きと働くことで、社会に役立つ価値を創造し続け、社会の持続的発展に貢献している状態。

## (2) 数値目標

あるべき姿を達成するため、KPI を定めて取組を推進しています。中でも全国平均と比較しても良好とはいえない各有所見者率は、特に改善が必要なものとして対策が必要です。

- 働き方改革、メンタルヘルス対策の推進により、年次有給休暇取得率は少しずつ増加しており、長時間労働者も減少している。

- ストレスチェックによる全社健康リスク値は良好な水準を保っているが、受検率を上げる必要がある。

- 生活習慣病予防対策を実施しているが、各種有所見率は、横ばいである。

職員の健康意識の更なる向上を図るため、e ラーニングや、ヘルスケア通信の配信等で継続的に健康への関心を向ける必要がある。

## 1. 関西設計の KPI (数値目標)

項目		2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度 目標 (KPI)	備考
労働日数等	(a) 平均月間総実労働時間	158 時間	157 時間	157 時間	150 時間	
	(b) 平均月間所定外労働時間	15 時間	17 時間	17 時間	16 時間未満	
	(c) 平均年次有給休暇取得率	31.0%	34.0%	38.0%	38.5%未満	
	(d) 平均年次有給休暇取得日数	13 日	16 日	15 日	16 日以上	
長時間労働	(a) 法定外労働 45 時間超 人数	65 人	77 人	62 人	50 人未満	※延べ 人数
	(b) 法定外労働 月 80 時間超 人数	5 人	15 人	22 人	10 人未満	※延べ 人数
メンタル ヘルス対策	ストレスチェックに おける全社健康リスク値	92	97	92	90 未満	
	受検率	81.8%	85.1%	68.0%	90.0%以上	
生活習慣病 予防	有所見者割合	75.3%	71.0%	73.1%	72.0%未満	
禁煙	喫煙率	15.6%	15.0%	13.9%	13.0%未満	
その他	運動習慣無しの割合	85.4%	80.0%	83.2%	75.0%未満	
	Pep UP 登録率	-	40.2%	39.6%	60.0%以上	
最終的な 目標指数	ワークエンエージメント(注3)	80.2%	71.2%	72.7%	74.0%以上	

(注1) 2019～2021 年度は 35 歳以上の集計。2022 年度以降は全職員の集計とする。

(注2) 2019～2021 年度は 35 歳以上の集計。2022 年度以降は全職員の集計とする。

(注3) ストレスチェックの「仕事に満足だ」に、大いに満足、ある程度満足に回答した従業員の割合。

## 2. 数値目標を達成するための取組と実績

当社における健康経営の取り組みと実績を紹介します。

- ・ 定期健康診断等の実施
- ・ 人間ドックの会社全額補助
- ・ 時間外・休日労働が単月 40 時間超、月平均 80 時間 以上の職員が在籍する部門に対して個別フォローを実施しています。
- ・ 疲労検査の実施
- ・ 職場復帰支援の整備
- ・ ストレスチェックの実施
- ・ ストレスチェック実施後、管理職によるラインケアセミナーの実施(2023 年度～)
- ・ インフルエンザワクチンの就業時間内接種、半額補助
- ・ 毎日 15 時のラジオ体操の実施
- ・ 健康経営 e ラーニングの導入 (2024 年度～)
- ・ 健康増進アプリ Pep Up を活用した定期健康診断における有所見率の低減に向けた取り組みを推進
- ・ 生活習慣病の発症予防ならびに重症化予防の一環として、生活習慣病の重大な危険因子である 喫煙による健康被害を短期的ならびに中長期的に減少させるため、禁煙治療等にかかった費用について、上限 10,000 ポイントの Pep UP ポイントを付与する禁煙サポート事業を昨年度から実施しています。



(終)